

狛江市平和祈念事業について

日頃より、市の平和事業にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

狛江市平和祈念事業「5月25日みんなで輪をつくろう」について、庁内の皆さんにもご協力いただきたくお願い申し上げます。

記

- ◆ 依頼内容 「5月25日、みんなで輪をつくろう」写真の撮影
 - ① 5月25日（金）午前11時 メビウス ∞ えきまえ広場 または 午後3時 市民ひろばにおける撮影
 - ② 手をつないで輪をつくった写真の応募（6月15日 \wedge 切）
 - * 可能な範囲で撮影し、ご応募ください。
 - * 枚数は1枚でも複数枚でも構いません。

- ◆ 提出方法
 - ① 画像データをメール添付にて送信
(minna_no_wa_komae@yahoo.co.jp)
 - ② 印刷したものを送付または持参（大きさ自由）

※応募いただいた写真は、市内で展示します。

※5月25日（金）当日に撮影することが難しい場合には、趣旨をご理解いただいた上で他の日に撮影していただいても構いません。

<提出・問い合わせ先>

狛江市企画財政部政策室協働調整担当（内線 2454）

「5月25日みんなで輪をつくろう」事業について

昭和20年5月25日の夜、狛江村に住む人々にとって悪夢の一夜でありました。

太平洋戦争も終わりに近付いた昭和20年5月ごろは、毎日のように空襲警報が発令され米軍機が上空を通過しており、5月25日にも夜中に空襲警報が発令されました。

現在の狛江駅北口辺りにあった狛江の学校の基となる当時狛江国民学校（狛江尋常高等小学校が国民の学校令により狛江国民学校と改称）は、立派な2階建ての木造校舎で校庭には桜の大木が七本もありました。

悪夢の5月25日の夜、B29の編隊が狛江の上空を通過して行き、その最後のB29の一隊が狛江に焼夷弾の雨を降らせたのです。焼夷弾は狛江国民学校の校舎の屋根を直撃し、火柱が上がり炎は次々と燃え広がり、一瞬のうちに木造校舎は真っ赤な炎に包まれてしまいました。

73年前の今日、戦争によりこのようなことが狛江でも起こりました。二度とこの悲劇を繰り返さないよう、みんなで平和を願い、手をつなぎ輪をつくりましょう。

<昨年写真>

